

平成30年度 事務事業評価シート

事務事業名		TASKプロジェクト					所管	文化産業観光部 産業振興課		
事務事業の概要	行政計画	事業NO.	16	計画事業名	TASKプロジェクトの推進			事業の開始・終了年度		
	長期総合計画体系	[基本目標] I-1. 産業の活性化 [小 柱] (1) 中小企業の経営革新支援 [施策] ④事業者間ネットワークの促進					[事業開始]			
							[終了予定]	- 年度		
	根拠法令等	その他		[法令等名]	TASKプロジェクト構想推進に関する協定書					
	事業対象	直接の対象 : 主にTASK地域(台東、荒川、足立、墨田、葛飾)内の製造業を中心とした中小企業 最終的な対象 : 同上								
	事業目的	企業等の開発意欲や、産学・産産の連携を促進し、区内産業の活性化を図る。								
	事業内容 [29年度]	5区が連携し、TASK地域の製造事業者を中心とした活性化に資する事業を展開する。 ・TASKものづくり大賞(製品開発コンテスト) ・展示販売支援プロジェクト(大手小売店などでの販売の場の提供) ・工場見学ツアー、TASK交流会(事業者等の交流を促進する場の提供)								
	委託の有無	なし		委託内容	なし					
補助金の有無	なし									
事務事業の実績	種 別	指標の名称		単位	31年度 目標値	27年度 実績	28年度 実績	29年度 実績 目標値 達成率		
	活動指標	TASKものづくり大賞の実施		回	1	1	1	1	1	100.0%
	成果指標	TASKものづくり大賞の応募件数		件	78	101	81	54	100	54.0%
	決算額 (単位:千円)					27年度		28年度		29年度
	事務事業コスト (単位:千円)	人にかかるコスト(人件費など)				802	4,459		944	
		物にかかるコスト(物件費・維持補修費)				0	0		0	
		その他のコスト(扶助費・補助費など)				1,884	1,921		1,882	
		総経費				2,686	6,380		2,826	
	財源項目 (単位:千円)	受益者負担額(使用料・手数料・負担金など)				0	0		0	
		その他特定財源(国や都の支出金・財産収入など)				0	0		0	
一般財源(区負担額)				2,686	6,380		2,826			
前回評価から29年度に改善した事項	なし									
評価の視点	評価	評価の理由								
	必要性	3	地域を越えた事業者間交流を促進するために、必要な事業である。							
	効率性	3	5区で共同実施することで、スケールメリットを活かした事業展開が図られている。各事業において、毎年成果の検証を行うことで、効果的な事業の実施を図っている。							
	手段の適切性	3	類似する産業集積をもつ近隣区が集まり、ものづくり産業の活性化という共通の課題に向けた事業を行っていく体制として、5区の産業振興の組織が事務局となり展開していくことは、適切である。							
	目的達成度	2	TASK参加企業のアンケートでは、満足、やや満足が7割超であり、企業同士の交流や市場展開の機会が増え、製品の改良やPR方法等営業活動を継続しながら、地域産業の活性化に貢献している。							
[総合評価] ※上記4つの視点を踏まえ、事業全体を評価。区民生活への影響を十分考慮すること。							今後の方向性			
TASKものづくり大賞の応募件数は減少しているものの、参加企業アンケートでは、モチベーションアップや経験値の獲得、取引先の拡充等の成果があげられている。今後も区域を超えた行政機関の連携や企業同士の交流による広域事業のメリットを活かしながら、地域産業の発展のため継続していく必要がある。							維持	拡大 改善 維持 縮小 廃止・終了		